

奈良県立医科大学の学生を対象とした生活行動調査 に関する研究協力依頼のための説明／情報公開文書

2015年11月4日

奈良県立医科大学 産学官連携推進センター 助教 遊佐敏彦

＜研究への協力にあたって＞

本アンケートは、大学とその周辺地域の「医学を基礎とするまちづくり」に活用するために「奈良県立医科大学の学生を対象とした生活行動調査」として行うものです。

この説明文書を用いて、この研究の目的、あなたにお願いしたいこと、および参加することで予想される不利益と利益などについて説明します。この説明文書をお読みいただき、この研究についてわからないことや不安なこと、もっと詳しい説明が必要な場合には、文末の研究責任者にお問い合わせください。

また、本研究対象者に該当し、かつ未成年の場合、対象者の親権者又は未成年後見人の方も合わせてご一読いただければ幸いです。

1 研究の概要について

本調査では、奈良県立医科大学医学科、看護学科に所属する学生のみなさまに対し、住まいや授業時間の過ごし方、周辺地域との関わり方などについて、学生生活の項目についてアンケートを実施し、学生の生活ライフスタイルを把握することによって、その結果を橿原市内での今後の空き家マッチングなど、大学とその周辺地域の「医学を基礎とするまちづくり」に関する知見を得るためのものです。アンケートは、2015年～2016年にかけて実施されます。

2 研究に利用されること

あなたから伺った、外出行動や地域交流、居住実態に関する情報を研究のために利用させていただきます。研究の実施に際してはあなたに法的、社会的、その他の不利益が生じないように十分に配慮し、本学の倫理審査委員会で承認された研究のみに利用します。

3 研究結果の公表、及びあなたの利益と不利益に関すること

あなたの協力によって得られた研究の成果は、あなたの個人情報明らかに

ならないようにした上で、学会発表や学術雑誌に発表されることがあります。また、関連学会・研究会への登録及び公的機関への報告をさせていただきます。研究の結果として生じた知的所有権や経済的利益は研究機関に帰属します。

4 名前や住所など個人情報の保護に関すること

本調査において収集したデータは、奈良県立医科大学産学官連携推進センターが厳重に管理します。調査対象者の氏名は記入する必要はありませんが、収集状況を把握するために、アンケート1ページ目左上に学籍番号を記入いただきます。この部分に関しては、回収後に切り落とし、シュレッダー処理するので、データの機微性はなくなります。

データ分析は、研究分担機関である早稲田大学建築学科後藤春彦研究室が担当するため、奈良県立医科大学産学官連携推進センターと早稲田大学建築学科後藤春彦研究室の間で、データの受渡しが発生しますが、念のため研究責任者のコンピュータ1台、ならびに研究分担者である早稲田大学後藤春彦研究室のコンピュータ1台のみで共有・保存します。共有の為に電子データをやりとりする必要がある場合には、暗号化してパスワードをかけます。2017年3月31の研究期間終了までに、データは破棄し、調査票等紙媒体の資料はシュレッダーを用いて廃棄処理します。

5 研究協力への拒否機会に関すること

あなたがいったん調査に協力した場合でも、あなたは不利益を受けることなく、いつでも撤回することができ、その場合は伺った内容は当方で破棄し、研究には利用しません。また、あなたが未成年の場合、あなたの親権者又は未成年後見人の方が拒否することもできます。

6 研究協力についてのお問い合わせ及びご相談窓口

研究協力についてのお問い合わせ・ご相談は下記にて承っております。

奈良県立医科大学 産学官連携推進センター

〒634-8521 奈良県橿原市四条町 840 0744-29-8958／内線 2521

研究責任者：助教 遊佐敏彦

携帯 090-1999-768 / Eメール yusa@t-yusa.jp

早稲田大学 創造理工学部 後藤春彦研究室

〒169-8555 東京都新宿区大久保 3-4-1 55N-7-9A 03-5286-3289

研究責任者：助教 山村崇

Eメール shu.yamamura@gmail.com